

2 総合戦略アクションプランKPI達成状況（地方創生先行型交付金活用事業KPI達成状況）へのプラン中間見直し委員からの意見及び県の考え方

交付対象事業の名称	実績額 単位：円	本事業における重要業績評価指標（KPI）				本事業終了後における実績値		プラン中間見直し委員からの意見	意見に対する県の考え方等	担当 部局
		指標	指標値	単位	目標年月	実績値	達成率			
大分インバウンド強化対策事業	10,492,000	大分空港の訪日外国人旅客数	116,984	人	H31.3	125,878	108%	<p>「大分空港の訪日外国人旅客数」、「大分空港の国際旅客数」、「大分空港の国際線定期便数」の3KPIは、日韓関係の悪化による大分ー韓国路線が運休となっていることから、今後のKPI達成は難しいと思われる。</p> <p>また、大分空港に限らず、北九州空港、福岡空港、熊本空港からの外国人旅行者の取り込みも、インバウンド強化には必要だと考える。</p>	<p>大分空港の国際線は、令和元年8月に韓国線が運休となり、令和元年度の「大分空港の国際旅客数」、「大分空港の国際線定期便数」の3つのKPIは、いずれも達成が困難な見通しとなっています。</p> <p>このような中、令和2年4月からは、需要回復の見込みを踏まえ、ソウル線週3便が再開の予定となりました。今後は、ソウル線の早期の週7便化や、プサン線、ムアン線の運航再開に向けて、働きかけを強めていきます。</p> <p>また、大分空港国際線旅客ターミナルビルの拡張工事完了により、同時間帯2便受け入れが可能となったことから、この強みを活かし、中国、台湾その他アジア地域からの新規就航に取り組んでいきます。</p> <p>本県を訪れる海外からの観光客は、数日間かけて広域的に日本各地を周遊する傾向にあります。このため、九州各県や九州観光推進機構と連携し、大分空港のほか近隣空港を利用する旅行行程を、海外の旅行代理店や旅行手配業者に提案していきます。</p>	企画 振興部 ・ 商工 観光 労働部
		大分空港の国際旅客数	132,487	人	H31.3	137,237	104%			
		大分空港の国際定期便数	8	便／週	H31.3	13	163%			
		大分県の訪日外国人観光消費額	17,179,552	千円	H31.3	42,012,000	245%			